

風を見つめて85年、老舗送風機メーカー 株式会社砂田製作所

創業昭和3年のターボファン、シロッコファン等の各種送風機メーカー、株式会社砂田製作所。昭和3年（1928年）というと、まだ全国電灯普及率は約90%。電気器具は一部の家庭に照明とラジオ、扇風機、アイロンがある位で、それ以外の電気製品はほとんど無い時代。そんな時代に創業者はファンとアルミの洗面器を改造して現在のターボファンの原型である小型電動直結送風機を設計し、製造販売を開始した。

現在の主力商品は高出力低騒音送風機。ファン室を多重に重ね、空気を順に圧力を高めて高効率にする多段式送風機。同じ風量の単ファン式と比べてファンやモーターを小型化出来る上に高出力で、コストも抑えられる。



▲ サイレンサー付送風機

一般には目にする事はない送風機、いったい何に使われるのだろう？ 殆どの工場で乾燥、換気、冷却等の工程で送風機が設置される。例えば、液晶フィルムや医療機器用フィルム制作の乾燥機、車や化学薬品会社の廃液処理装置や集塵機、焼却場、コンビナート等などに使われているようだ。

特殊な用途では、800度もの高熱の空気が通る耐熱用や、希硫酸を含んだガスが通る耐食性の高い物、有毒なガスが通るので完全密閉した物などもある。アルミダイキャストで大量に作られたファンでは出来ない技だ。仕様に応じて設計、製造する完全受注生産品で、短納期で設置・入れ替えをする。

送風機が止まったら、工場全体のラインも止まってしまうので、そのもしもの時に素早い対応の出来るメンテナンス体制と技術があるのも強み。

昔ながらの町工場の風景に、最新の工作機械が融合

ドラマや映画に出てきそうな昔ながらの町工場の風景が広がっている。機械も道具も古いのが、大事に使われているのが分かる。しかし良く見ると蛍光灯型LED照明や最新スポットLED照明を使用。そして奥の方には大型のレーザー加工機、NC旋盤、NC研磨機等や、自動パレット棚が並ぶ。何とも不思議な空間。この工場に移転したのは52年前。当時周りは畑ばかりで殆ど家も無かったが、現在は周りに宅地が出来て騒音問題に頭を悩ます事も。それで工場の壁は分厚い鉄板が張られている。出荷前の検査時に実際にファンを動かすとジェット機



■ 本社工場



のエンジン音のようなすごい騒音になるので、最終工程と検査・出荷は工場地帯にある新田工場に移した。



■ 新田工場



▲ 塗装は機械の裏側まできっちり施されている

昔ながらの機械で作る職人技は、最新のNC加工機に勝る

ファンの羽は板をローラーで曲げ、作業用の定盤の上でハンマーで叩いて整える。そして一つずつ円盤に固定して熱で歪まないように溶接する。出来上がったファンの形状はひとつの美術品のように美しい。完成された無駄のない美しさがある。ケースに入れて見えなくなるのがもったいない位。

ファンは回転体なので、完全にバランスのとれたものでないと故障の原因となる。軸もひずみがあると振動が起こって故障の原因となり、人命にも関わる事になる。軸は旋盤で挽き、研磨機にかけて1/1000mmの精度に仕上げる。コンピューター



で数値制御されたNC旋盤でもその精度は実現出来ない。大事に使われた古い道具でその精度をだしている。すばらしい職人技である。軸だけの発注が来る事もあるそうだ。こんな逸話を聞いた。ある

工場ですと動き続けた送風機、メンテナンスを頼もうと思ったが連絡先が分からない。それで機械に付いている銘板の会社名と住所を頼りに連絡をした。調べてみるとそれは35年前に設置した物だった。グリス給油やベルト等の消耗品を交換しながらずっと働き続けていた事になる。

30～40年間ずっと回っている送風機がさらにあり、図面が残っていないようなもののメンテナンス依頼もある。長年使っても壊れる事がない、そういう物づくりを実践している。だから砂田製作所の送風機は信頼されている。コア技術を持った職人さんの技術やノウハウをいかに継承するかが課題。数年前から大阪産業大学から数名の新人が入るようになってきた。昔の職人のように見せて育てるのではなく、技として教育をする事を考え、設計・製造・営業を増やし、若返りと活性化を図っている。

※ 誌面スペースの都合上、取材記事を一部省かせて頂いております。
全文はマッチングサイト「元氣!こうせいビジネスタウン」でご覧下さい。
URL: <http://www.genki-cosei-bz-town.jp/>

株式会社 砂田製作所

代表取締役 今井 信

本社・工場：〒574-0042 大阪府大東市大野

1丁目13番10号

TEL：営業部 072(871)1461

FAX：072(871)0412

新田工場：〒574-0057 大阪府大東市新田西町

1番27号（24年4月開設）

品川営業所：〒140-0013 東京都品川区南大井3丁目26番11号 602

TEL：営業部 03(6404)9212・FAX：03(6404)9213

webサイト：<http://www.sunada.ecnet.jp>

事業概要：各種送風機 サイレンサー 付属関連部品設計・製作・販売・メンテナンス



創業以来4代目の社長